

# Takara standard

## リフォーム用既設排水管対応キット 設置説明書

### 設置される方へのお願い

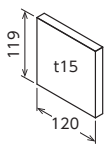
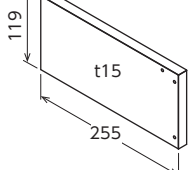
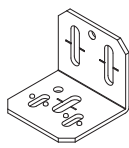

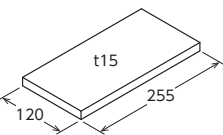
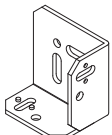


キッチン設置者の安全と使用者の安全確保のため、この設置説明書をよくお読みになり、安全に正しく設置してください。

また設置後は、この説明書を必ずお客さまにお渡しください。お渡しできないときは、わかりやすい位置に紛失しないように納めておいてください。






### 設置前のご確認

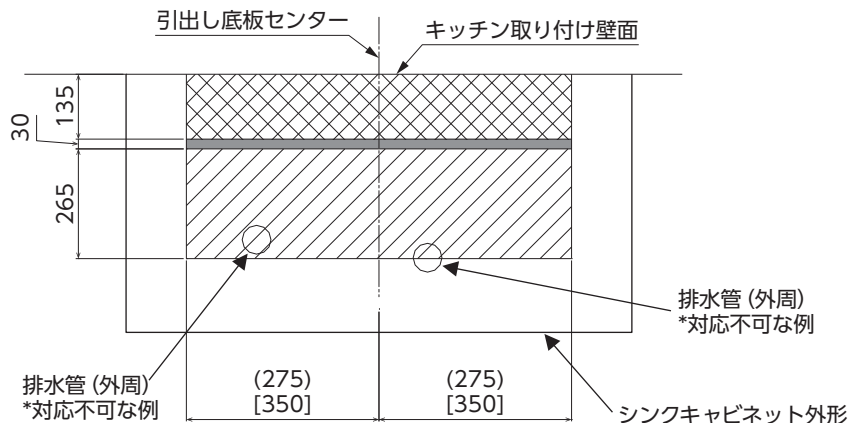
設置される前に、下記部品が揃っていることを確認してください。

<部品一覧>

キット前板  1枚	キット側板  2枚	L金具  3個	トラスタッピンネジ 3.5×14  13本
キット上板  1枚	コーナー金具  2個	スレンダービス 3.3×35  13本	設置説明書  1枚

### 対応可能な既設排水管の立上げ範囲

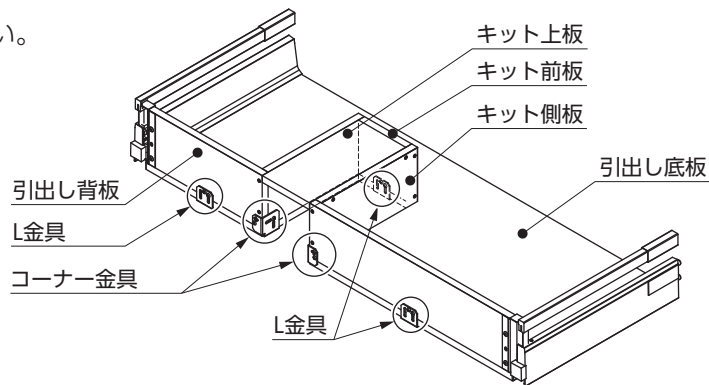
- 排水管 (外周) が下図の範囲 (  または  ) に立ち上がっていることを確認してください。  
範囲内に立ち上がっていない場合、キャビネットが設置できません。
- 排水管 (外周) が  の範囲内に立ち上がっている場合は、引出しの背板/底板の切り欠き加工が必要です。  
排水管 (外周) が  の範囲内に立ち上がっている場合は、引出しの背板/底板の切り欠き加工なし (本商品を利用しない) で設置が可能です。
- 排水管 (外周) が  の範囲内に立ち上がっている場合は、設置ができません。



※ ( ) 内寸法は、キャビネットが間口900mmの場合を表しています  
[ ] 内寸法は、キャビネットが間口1050mmの場合を表しています

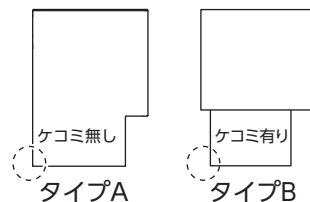
## 設置イメージ

完成状態をイメージした上で、作業に着手してください。



## 設置手順

本キットを使用するキャビネットにはタイプAとBがあります。  
本設置説明書では、図1 (タイプA) の場合を例に説明します。  
現場の排水管立上げ位置に合わせて設置してください。



### 引出し底板、背板の切り欠き、加工

- 引出しから「引出し底板」と「引出し背板」を取り外して、図2の通り、電動丸ノコやジグソーなどで切り欠きます。外したネジは再利用しますので、保管しておいてください。

#### 参考

- 図1の排水管立上げ位置 (壁面から280mm) の場合、以下の寸法を加減して130mm (底板切り欠き寸法) となります。

- ・壁面から引き出し背板までの距離: -179mm
- ・VP40管半径: +24mm
- ・VUエルボ肉厚: +3mm
- ・クリアランス: +2mm

計算式:  $130 = 280 - 179 + 24 + 3 + 2$

- タイプBの場合は、「壁面から引出し背板までの距離」を-189mmで計算します。

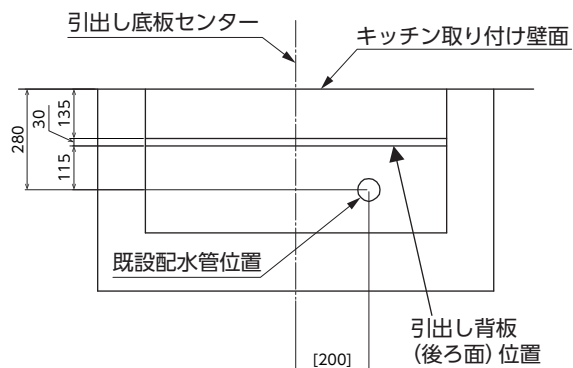


図1 排水管立上げ位置 (例)

- 図3に従い、「引出し背板」にネジ固定用の下穴を加工します。

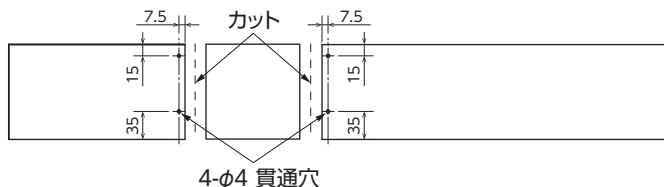


図3

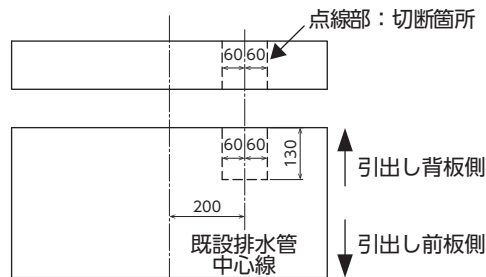


図2 引出し底板、背板の切り欠き

### キット前板、側板、上板の加工、組立て

- キット前板/側板/上板を、電動丸ノコなどで切断します。

- ・キット前板: 「引出し背板」と同じ高さ寸法に切断します。(図4)
- ・キット側板  
高さ: 「引出し背板」と同じ高さ寸法に切断します。  
幅: 「引出し底板の切り欠き奥行寸法」(130mm)に切断します。(図5)
- ・キット上板: 「引出し底板の切り欠き奥行寸法」(130mm)に切断します。

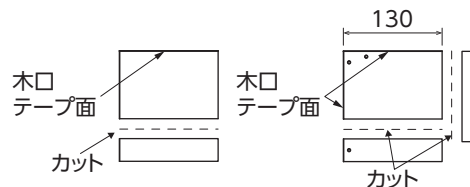


図4 前板の切断

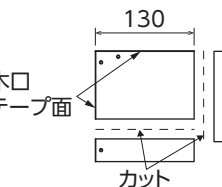


図5 側板の切断

## 2 図6に従い、「キット側板」にネジ固定用の下穴を加工します。

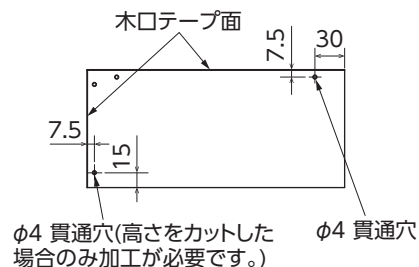


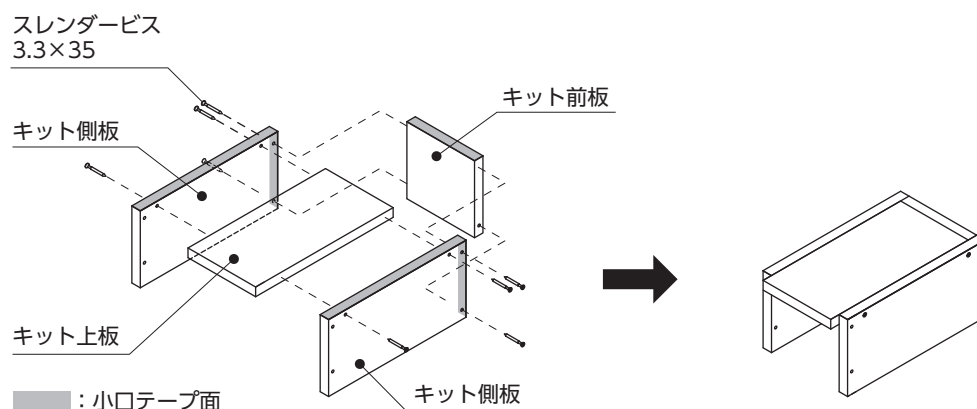
図6 キット側板の下穴加工位置

## 3 「キット前板、側板、上板」をネジ固定して「排水管対応キット」として組み上げます。

\*使用ネジ：スレンダービス 3.3×35 8本

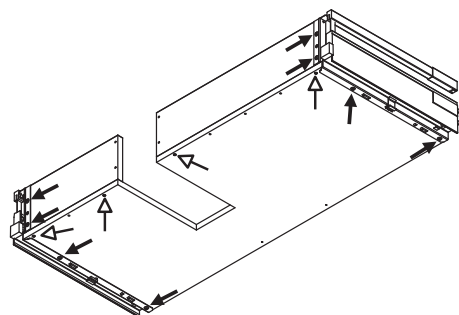
\*「キット前板」は木口テープ面が上、切断面が下側になります

\*「キット側板」は木口テープ面が上&前面となります



## 組み付け

- 1 項で加工した「引出し底板」「引出し背板」で引出しを組み立てます。  
「引出し底板」には「引出し背板」固定用に下穴があいています。この下穴と下記3項で取り付ける「コーナー金具」が干渉する場合は、1つ隣の下穴を使用して「引出し背板」を固定してください。  
ただし、切り欠きが引出しの端に近く、下穴が1つしかない場合、↑のネジ固定は不要です。

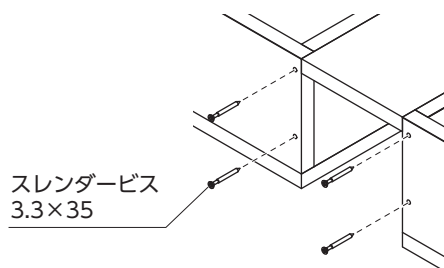


↑ : トラストタッピン 4×12 8本  
\*外したネジを使用。

↑ : スレンダービス 3.3×35 4本  
\*内3本は外したネジを使用。

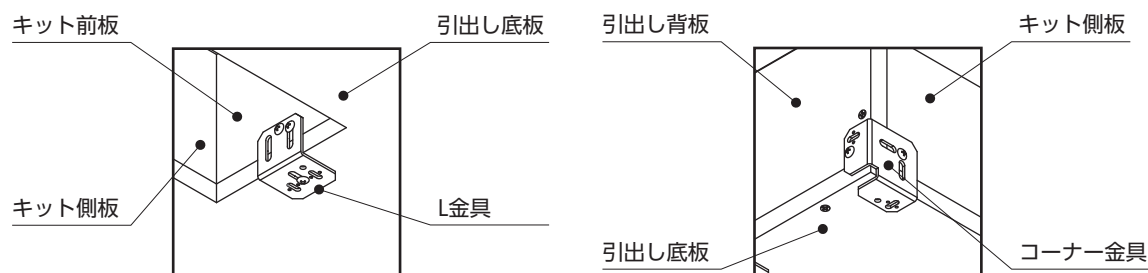
## 2 「引出し背板」と「排水管対応キット」を固定します。

\*使用ネジ：スレンダービス 3.3×35 4本



### 3 以下参考画像に従って「排水管対応キット」を引出しに組み付けます。

\*使用ネジ：トラスタッピンネジ3.5×14 7本

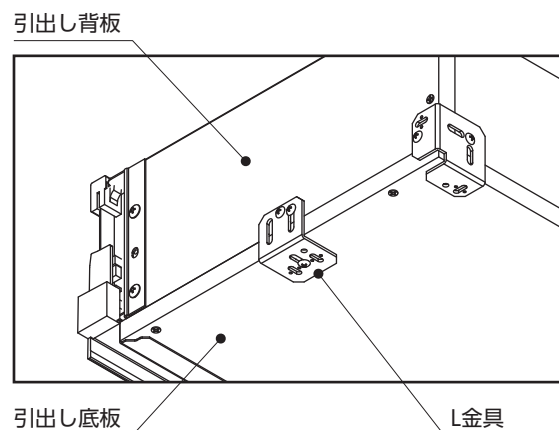


### 4 L金具で「引出し背板」と「引出し底板」を連結補強します。

L金具は、切り欠き両脇の中心に設置してください。

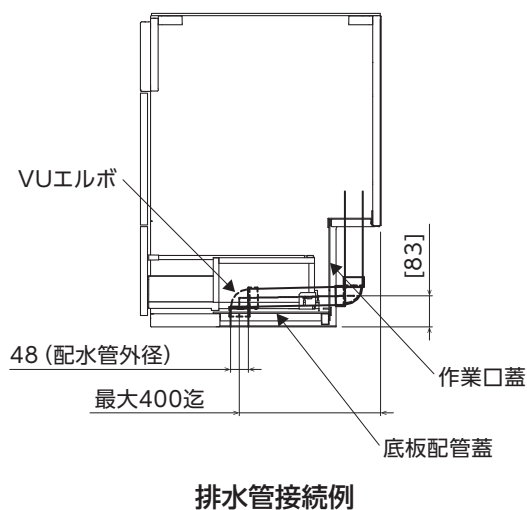
ただし、L金具が付けられないほど幅が狭い場合は取付不要です。

\*使用ネジ：トラスタッピンネジ3.5×14 6本



## 工事

排水管が引出しと干渉するため、市販のエルボーなどを利用して後方に排水管を取り回してください。  
排水管の位置に合わせて、底板配管蓋と作業口蓋に、排水管が通る大きさの穴を加工してください。  
排水管の位置によっては、直管接続するなどして、給水管などと干渉しないように配管してください。  
記載内容以外については、『システムキッチンの設置説明書』を参照してください。



# タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号



ハイスイカタイウキットセツセツ(HSK)